

事業所名 ナーシングデイ柁（療養通所介護）

運 営 推 進 会 議 等 開 催 報 告 書

開催日時 令和6年12月17日（火）15時00分～16時00分		
参 加 者		議 題
利用者	0名	1. 事業所について
利用者家族	0名	2. サービス提供・管理の状況
地域住民の代表者	3名	3. ヒヤリハット・事故発生状況と改善策
市職員	1名	4. サービスの評価
地域包括支援センター職員	1名	5. サービスへの要望・助言、質疑応答など
社会福祉協議会職員	1名	
事業所	2名	
会 議 録		
※ヒヤリハットなどの内容を盛り込み、安全サービス提供管理委員会を兼ねた。 1. 事業所について 事業所の沿革を説明した。 ● 2004年 柁訪問看護ステーション開設 ➡ 年齢・疾患を問わず訪問、医療的ニーズが高い児にも訪問 ● 2018年 ひいらぎっこ開設 ➡ 児の成長に合わせ通所施設開設に至る、重症心身障害児が対象 ● 2022年 ナーシングデイ柁開設 ➡ 高校卒業後も通える、難病・終末期などでも通える施設を開設 2. サービス提供・管理の状況 以下 1)～4)の内容をレジュメとPowerPointを使用して説明した。 1) 利用者の状況：11月時点8名（要介護認定の状況：要介護：1名、要介護4：3名、要介護5：4名） 2) 職員の体制：看護師2名、介護職員2名、リハビリ職員1名 3) サービス内容 ケアの内容：機械浴・シャワー浴などの清潔ケア、食事介助、トイレ誘導などの排泄介助 など 医療処置の内容：傷の処置、胃瘻処置・管理、膀胱留置カテーテルの処置・管理、服薬介助 など リハビリの内容：機能訓練、日常生活動作訓練、コンディショニング、福祉用具の選定 など レクリエーションの内容：書き初め、ツリーの飾り付け作成と飾り付け、夏祭りの準備、遠足、その他制作活動、ラジオ体操 など		

4) その他：月 1 回事業所内研修、感染対策、災害対策 など

3. ヒヤリハット・事故発生状況と改善策

- 1) 令和 6 年度通所事業でのヒヤリハット・事故報告件数 17 件（内、療養通所介護 4 件）
- 2) 主な報告内容：CV ポートの液漏れ、医療機器のコンセントのつなぎ忘れ、キャンセルの伝達漏れ、持ち物の忘れ物 など
- 3) 改善方法：報告書の提出と改善策の立案、申し送りなどでのスタッフへの周知、適宜関連した研修の実施、必要時自治体などに報告後他事業所と情報共有・連携・検討

4. サービスの評価

本年度は事業開始し3年目となる。日常業務に加え、夏祭りや遠足などの行事も継続でき、加えて外部への発信もできる。安心と安全を基盤にした事業継続と、地域とのつながりも継続的に持っていきたいと考える。一方、ヒヤリハット・事故には迅速かつ丁寧に対応し、改善に努めていく。

5. サービスへの要望・助言、質疑応答など

1) 地域住民の代表者

- 事故件数 17 件は多いのではないかと。
→ヒヤリハットを含めた件数である。職員には、ささいなことでも報告するように周知している。事故につながる前に対策を取るように取り組んでいる。自治体に報告した事例もあり、真摯な取り組みを継続したい。

以上